

## まちスポ神戸ふれあいまつり

2014年11月14日15日 「まちスポ神戸ふれあいまつり」に政策科学研究所當間ゼミ、野津ゼミが協力し、NPOとの連携を深めた。

まちスポ神戸（まちづくりスポット神戸）は、学園都市に昨年オープンしたショッピングセンター（BRANCH）内の人と人の交流とまちづくりをめざす市民活動サロンである。ショッピングセンターを運営する大和リースはCSRとして、NPO法人CS神戸に「まちスポ神戸」の運営を委託している

まちスポ神戸の主な活動は以下の3つ。

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| ① | 交流スペースの運営による地域コミュニティの情報提供と相談 |
| ② | 「まちそだて講座」の開催を通じた仲間づくり        |
| ③ | 大学・テナント会との連携した新たなつながりづくり     |

交流スペースで定期的に行われるイベントには、「まちそだて相談」「Baby ガーデン／Kids ガーデン」「子育て相談」「パソコンかけこみ寺」「ママヨガ（一時保育付き）」「らくらくピアノ」「苔玉・テラリウム講座」「コツコツ貯筋体操」などがあり、開設時から當間教授と野津は、ゼミをまちスポで開催するなど運営に協力している。

今回、11月14日15日には「まちスポ神戸」の1周年を記念して、「まちスポ神戸」とその活動を地域の方々に知ってもらい、多くの人に参加を呼びかけ、「BRANCH」に来て楽しんでもらおうと、「まちスポ神戸ふれあいまつり in BRANCH」が開催された。（まちづくりスポットHP（<http://www.machispokobe.com/about.html>）より）

「まちスポ神戸ふれあいまつり in BRANCH」が開催され、登録団体の活動紹介、ワークショップ、体験コーナーなど多彩なイベントが開催された。

當間ゼミは学生が主体となり「まつり」入場者に対して、ショッピングセンター利用状況のヒアリングを実施した。

野津ゼミは学生が、ステージ司会、神戸各地の「ゆるキャラ着ぐるみ散歩、学生サークル紹介、県大ダンス部のダンスステージなどに協力した。



